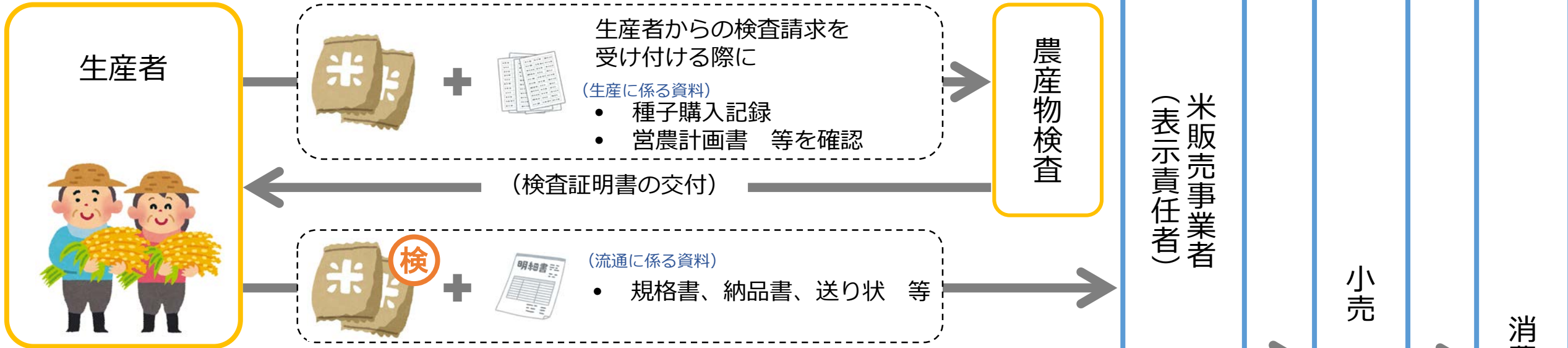


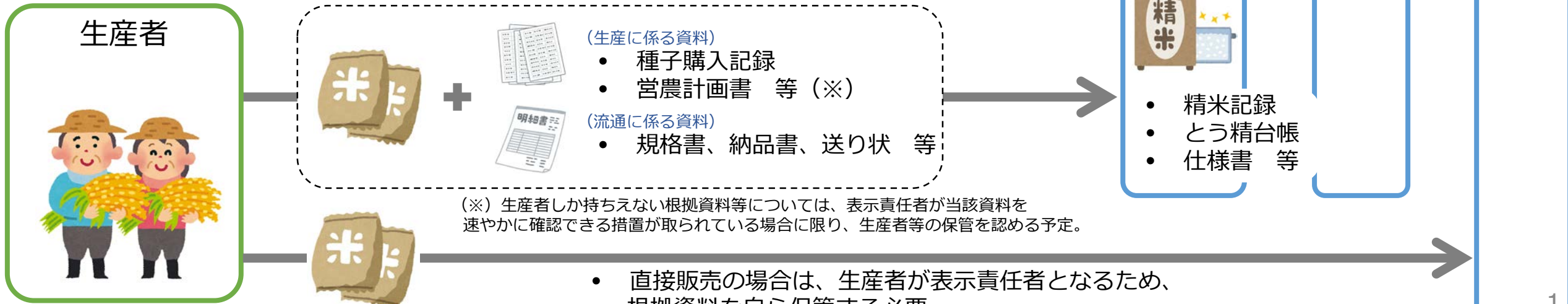
# 根拠資料に関する補足説明資料

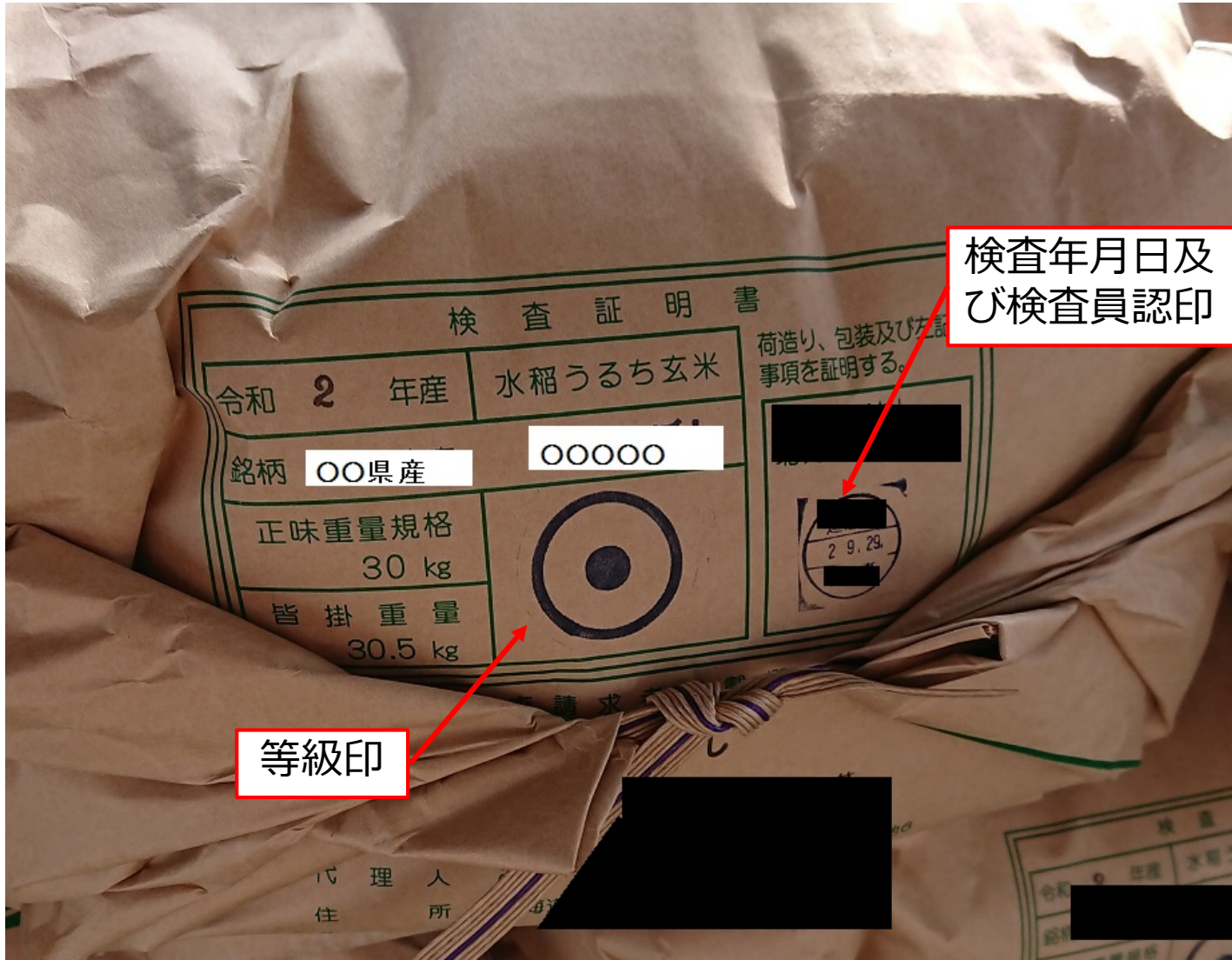
令和2年12月  
消費者庁食品表示企画課

**農産物検査を受検する場合**



**農産物検査を受検しない場合**





生産者が、検査証明書が印字された紙袋に袋詰め



農産物検査場所に持ち込み



等級印、検査年月日及び検査員認印を紙袋に押印

様式第2号

〇〇農政局長 殿(北海道農政事務所長、内閣府沖縄総合事務局長)  
(地域農業再生協議会長経由)

平成 年産における経営所得安定対策等の交付金に係る対象作物の作付面積等を申告します。

作成者	氏名又は個人、組織名	フリガナ	消費 花子	印	法人、組織の代表者氏名	フリガナ
	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇農〇〇市〇〇1-1	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	経営形態	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 兼営家庭(専業主婦) <input type="checkbox"/> 法人
住所	交付申請書管理コード _____ 共通加入者コード _____					
農業者共済加入状況(含加入予定)記入欄 ※記入しなくても又は加入予定の場合は「0」を記入 ※申請年度に加入する場合は「1」を記入						
「水田・畑作経営所得安定対策」対象加入者管理コード _____						

## 経営所得安定対策等交付金に係る営農計画書

年産	申請年月日
----	-------

畑作物の直接支払交付金(ガタ)の営農継続支払に係る生産予定面積 (認定農業者、要件を満たす兼営農、認定新規就農者が対象)			
対象作物	生産予定面積	対象作物	生産予定面積
小麦	44.96 ha	そば	0.00 ha
二条大麦	0.00 ha	なたね	0.00 ha

生産数量目標等(農業者等調整後)記入欄			
対象作物	生産数量目標(t/a)	単収(kg/10a)	作付面積(換算値)(m <sup>2</sup> )
主食用水稲	14,000	500	2,800
小麦	0	0	0

農地の利用計画記入欄(農地転用を行った場合は、その転用面積は本地面積及び作付面積から除いてください)										
耕地番号	分筆番号	地名・地番、大字・字、集落地番	交付対象農地区区分(注2)	作期	面積(本地面積)	作物作付面積	作物名(注3)	自家消費(注4)	多収品種(注4)	経営連携助成取組の時期(注5)
0001	001	里山1	1	1	100.18	100.18	主食用水稲(コシヒカリ)			
0002	001	里山2	1	1	59.82	59.82	主食用水稲(コシヒカリ)			
0003	001	里山3	1	1	40.52	40.52	主食用水稲(コシヒカリ)			
0004	001	里山4	1	1	32.14	32.14	主食用水稲(ふさこがね)			
0005	001	里山5	1	1	21.07	21.07	飼料用米(北陸193号)			
0006	001	里山6	1	1	1.94	1.94	ホウレンソウ			
0007	001	里山7	1	1	10.04	10.04	自己保全管理			
0008	001	里山8	1	1	16.74	16.74	小麦			
0009	001	里山9	1	1	28.22	28.22	小麦			
0010	001	里山10	1	1	29.32	29.32	主食用水稲(ふさこがね)			

農地の番号	地名・地番、大字・字、集落地番	交付対象農地区区分(注2)	作期	面積(本地面積)	作物作付面積	作物名(注3)
0001	里山1	1	1	100.18	100.18	主食用水稲(コシヒカリ)
0002	里山2	1	1	59.82	59.82	主食用水稲(コシヒカリ)
0003	里山3	1	1	40.52	40.52	主食用水稲(コシヒカリ)
0004	里山4	1	1	32.14	32.14	主食用水稲(ふさこがね)
0005	里山5	1	1	21.07	21.07	飼料用米(北陸193号)
0006	里山6	1	1	1.94	1.94	ホウレンソウ
0007	里山7	1	1	10.04	10.04	自己保全管理
0008	里山8	1	1	16.74	16.74	小麦
0009	里山9	1	1	28.22	28.22	小麦
0010	里山10	1	1	29.32	29.32	主食用水稲(ふさこがね)

(注1) 一つのほ場で二毛作を行う場合には、ほ場欄を二段書きすることとし、「作期」欄において、主食用水稲(一般米、醸造用玄米、種子生産(水稲))とすることで区別する。

(注2) 「交付対象農地区区分」欄は、交付対象水田は「1」、交付対象外水田は「2」、畑地は「3」と表記することで区別する。

(注3) 「作物名」欄には、主食用水稲(一般米、醸造用玄米、種子用米生産ほ場)、麦(小麦、二条大麦、六条大麦、はだか麦、ビール用麦、種子用麦)、なたね(畑種用、その他)、そば、大豆(普通大豆、黒大豆、種子大豆)、飼料用米(生もみを直接利用する取組は「飼料用米・生もみ」、WCS用米、加工用米、野菜等の作物名のほか、不作付地がある場合はその状態(調整水田、自己保全管理、土地改良通年施行等)をすべてのほ場について記入する。

(注4) 「多収品種」欄には米粉用米、飼料用米の作付において、多収品種を用いる場合は「1」、それ以外の場合は「2」と表記することで区別する。また、「1」の場合は「作物名」欄に品種名も記入する。

(注5) 経営連携助成の取組の種類には、①(わ)ら利用(わ)ら専用稲の生産及び飼料用米生産ほ場の稲わら利用の取組、②水田放牧(水田における牛の放牧の取組)、③資源循環(飼料生産水田への堆肥散布の取組)の別を記入する。

(注6) 農地中間管理機構から農地を借り受けている等の場合は、農地中間管理機構の名称を表記する。

(注7) 再生利用交付金の対象となっていたほ場には、交付の開始年度を記入する。

(注8) 転換畑該当は転換〇年〇月、植栽造成は植栽〇年〇月、新規開田は新田〇年〇月等、必要に応じて記載する。

(注9) 醸造用玄米の生産数量目標の枠外で生産するほ場が特定できる場合には、備考欄に特外と記入する。

基幹作物	二毛作	基幹作物	二毛作	米粉用米	飼料用米	経営年別交付金加工用米	備考米
a	m	a	m	a	m	a	m
経営連携助成							
わら利用	水田放牧	資源循環	※ 3年以上の経営年別交付金加工用米の額について、上段は28年から、中段は27年から、下段は28年から契約のものも記入する。				
a	m	a	m	a	m	a	m
<記入欄>							

## 玄米受払台帳兼とう精台帳

R 2 ○○県産コシヒカリ

10月

期首在庫 600

(単位：kg)

日付	受入高		払出高		在庫数量
	数量	相手方	とう精数量	出来高	
1					600
2	300	J A○○			900
3			150	135	750
4					750
5	750	鈴木 一郎	150	135	1350
6			150	135	1200
7					1200
8	900	J A○○	300	270	1800
9	600	鈴木 次郎			2400
10					2400
11			300	270	2100
12			150	135	1950
13			150	135	1800
14					1800
15			120	108	1680
16			240	216	1440

(単位：kg)

日付	受入高		払出高		在庫数量
	数量	相手方	とう精数量	出来高	
17			300	270	1140
18	600	鈴木 三郎	360	324	1380
19					1380
20			300	270	1080
21					1080
22					1080
23	600	J A○○	750	675	930
24					930
25			150	135	780
26					780
27			150	135	630
28					630
29			150	135	480
30					480
31					480